

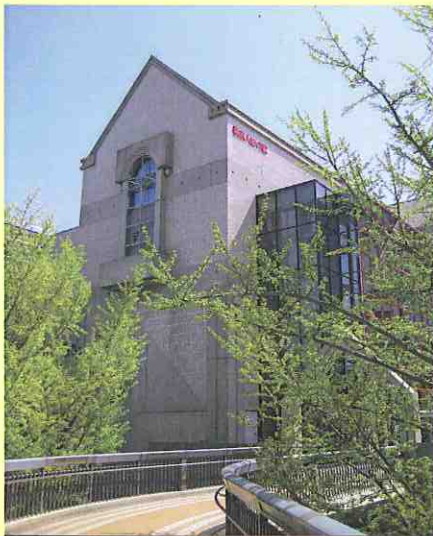
平成 23 年 1 月 5 日 (水)

「文化庁メディア芸術祭巡回企画展 in 横浜人形の家」に関連して

横浜美術大学協力によるコマ撮りアニメーションワークショップ 「みんなでムカデ・アニメーションをつくろう！」を開催

横浜人形の家では、好評開催中の文化庁メディア芸術祭巡回企画展(12/19～1/10)に関連し、横浜市にある唯一の美術系大学である横浜美術大学と協力して、メディア芸術普及に関するワークショップを開催します。今回、このイベントの開催を皆様に広く知っていただきたく、広報いたします

当館では、人形も含めた文化の理解や普及のため、随時人形制作ワークショップ等を開催しているほか、横浜美術大学と横浜観光コンベンション・ビューローの提携(2010年～)、横浜美術大学の学生作品展示など、教育普及活動にも努めています。



ワークショップの概要

日 時: 1月8日(土) 13:00～(約3時間)

講 師: 横浜美術大学 齋藤 彰英 助手

対象者: 小学生(低学年の場合は親も同伴) 定員20名

内 容: 参加者全員の動きを撮影したのからアニメーションをつくります。

タイムスケジュール(予定)

13:00-14:00 ワークショップ説明・映像紹介・テスト撮影

14:00-15:30 本撮影

15:30- ワークショップ作品を上映



他のワークショップ開催風景

ワークショップの参加申込み(先着順)

申込みはメールもしくは電話となります。メールでの申し込みの場合、ydm-info@w5.dion.ne.jpまで、お名前、参加人数、ご年齢、メールアドレス、電話番号を記載して送ってください。なお、当日の参加も受け付けておりますので奮ってご参加ください。

裏面もご覧ください→

お問い合わせ先

丹青社・トイズ・アクティオ共同事業体 横浜人形の家広報担当 玄田悠大 TEL: 045-671-9361

財団法人 横浜観光コンベンション・ビューロー 横浜人形の家副館長 長野正一 TEL: 045-221-2111

*本日は 19:00 まで在席しております。

横浜人形の家25周年記念企画



岸啓介



うだひるえ



川本喜八郎



大川原亮



はまのゆか



松尾高弘

文化庁
メディア芸術祭
巡回企画展
in 横浜人形の家

横浜でつながる6つの物語

文化庁メディア芸術祭からヨコハマに縁のある6人のアーティストの作品をご紹介します!

会期

2010年12月19日(日)
~2011年1月10日(月・祝)

開館時間

10:00~18:30
(入館は18:00まで)

※カフェでの展示は11:00~19:00(月曜定休)

入場無料

はじめに

文化庁メディア芸術祭巡回企画展とは、国内各地において、優れたメディア芸術の鑑賞機会を提供するため、文化施設を管理又は運営する団体と文化庁とが共催して開催するものです。今年度の巡回企画展では、第13回文化庁メディア芸術祭の受賞作品映像を上映するとともに、過去の受賞者もしくは審査委員会からの推薦を受けた作品の作者に焦点を当てた展示を実施します。

人形の家25周年を記念して開催される本展では、人形を家の新しい可能性を探るため、メディア芸術という枠組みの中、人形に限らず様々な方向からのアプローチを図れるよう、6人の作家による様々な展示を展開します。展示場所は、館内のカフェやライブラリー、エントランスなど様々なスペース。「メディア芸術」という言葉に親しみがない方でもお楽しみいただけるイベントです。

メディア芸術ってなに?

メディア芸術とは何でしょうか?メディア芸術とは、「マンガ、アニメーション、ゲーム、メディアアート等、複製技術や先端技術等を用いた総合的な芸術」です。この説明だとちょっと分かりにくいかもしれませんが、要するにマンガやアニメーション、ゲームなど、実は皆さんにとっても身近なものも含んでいます。

▶▶▶ 詳しくは、裏面へ!